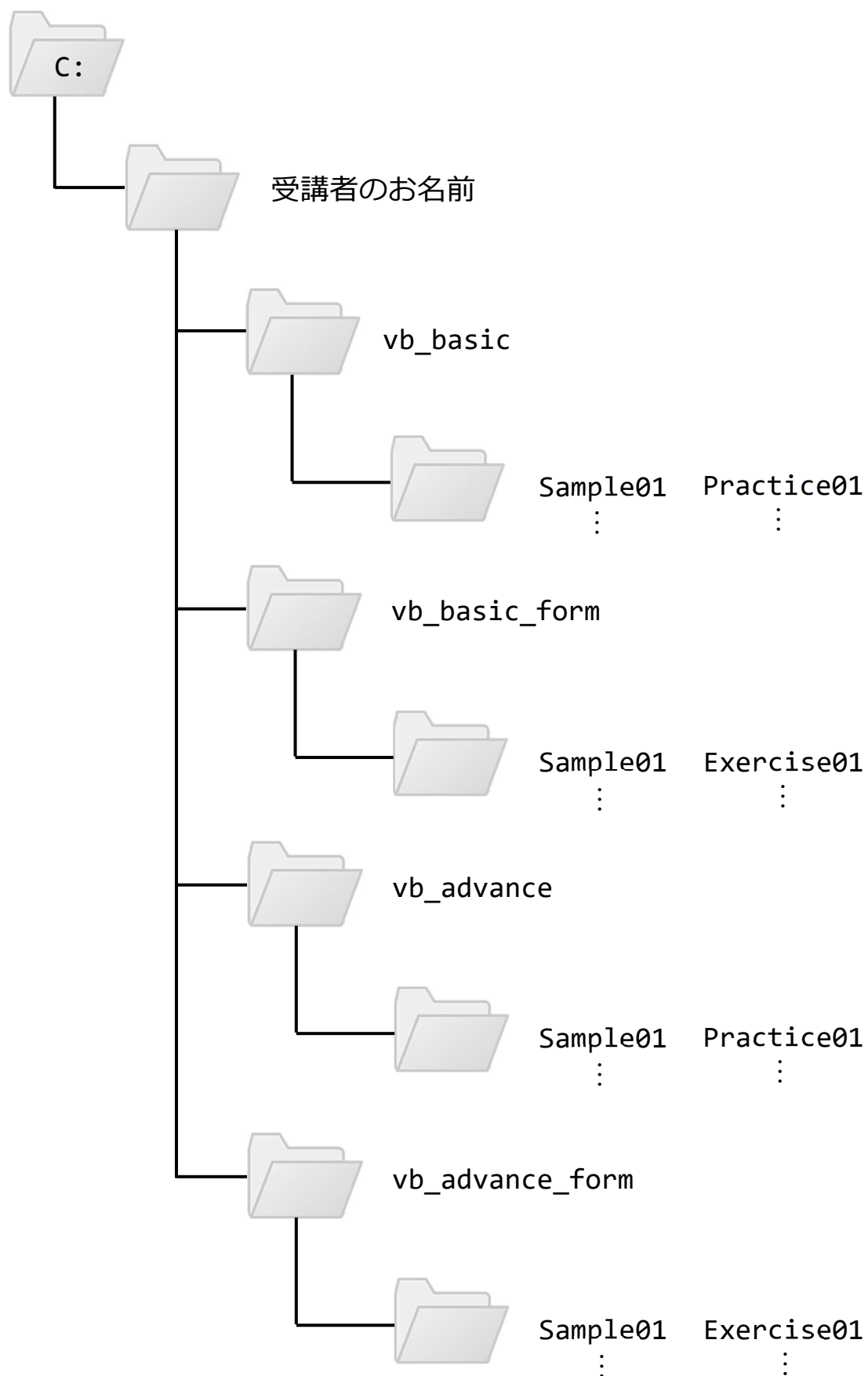
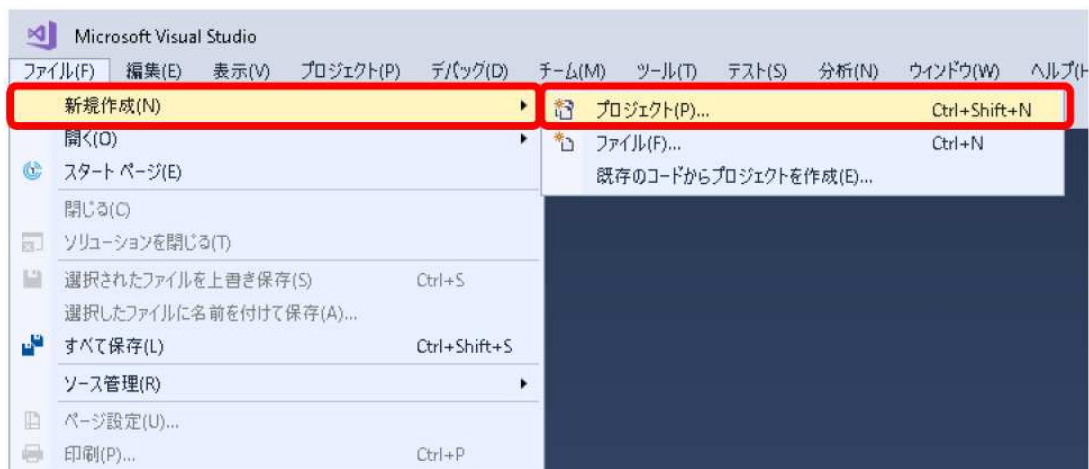


## フォルダ構成



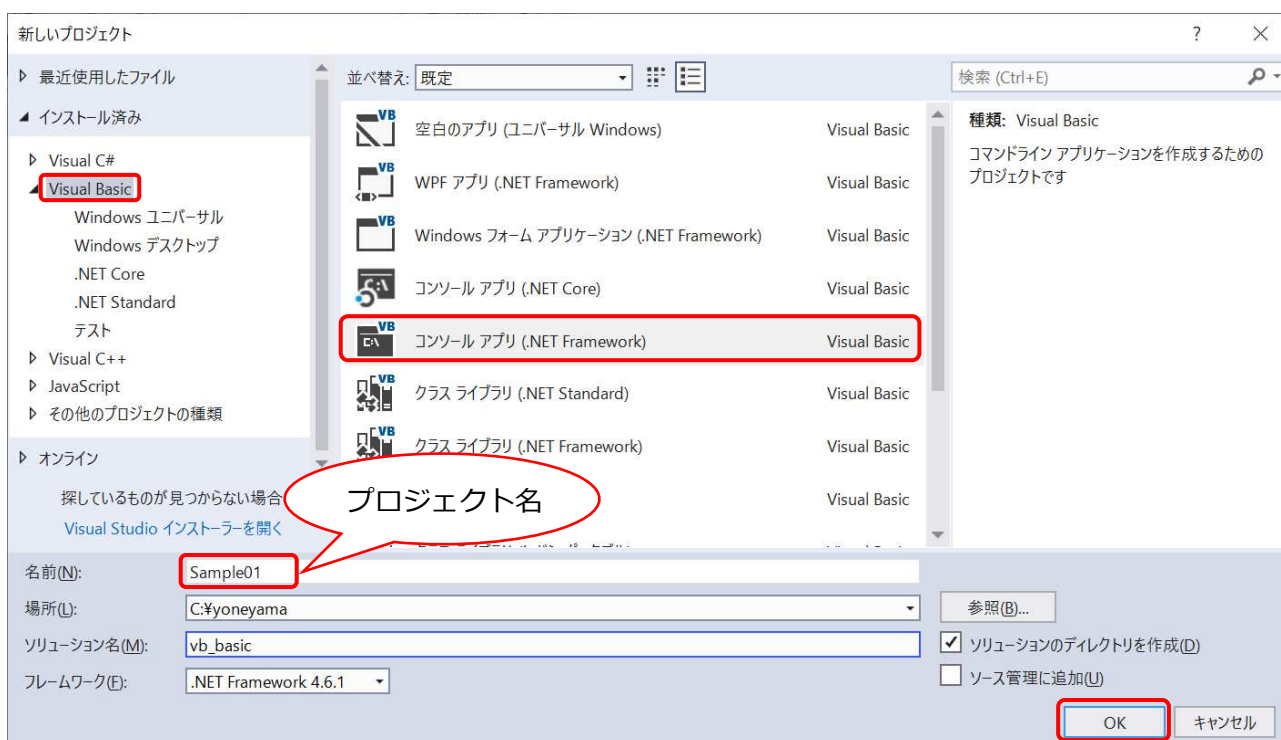
## [コンソールアプリ] プロジェクトを作成する (P3)

ツールバーの「ファイル」の「新規作成」から「プロジェクト」を選択します。

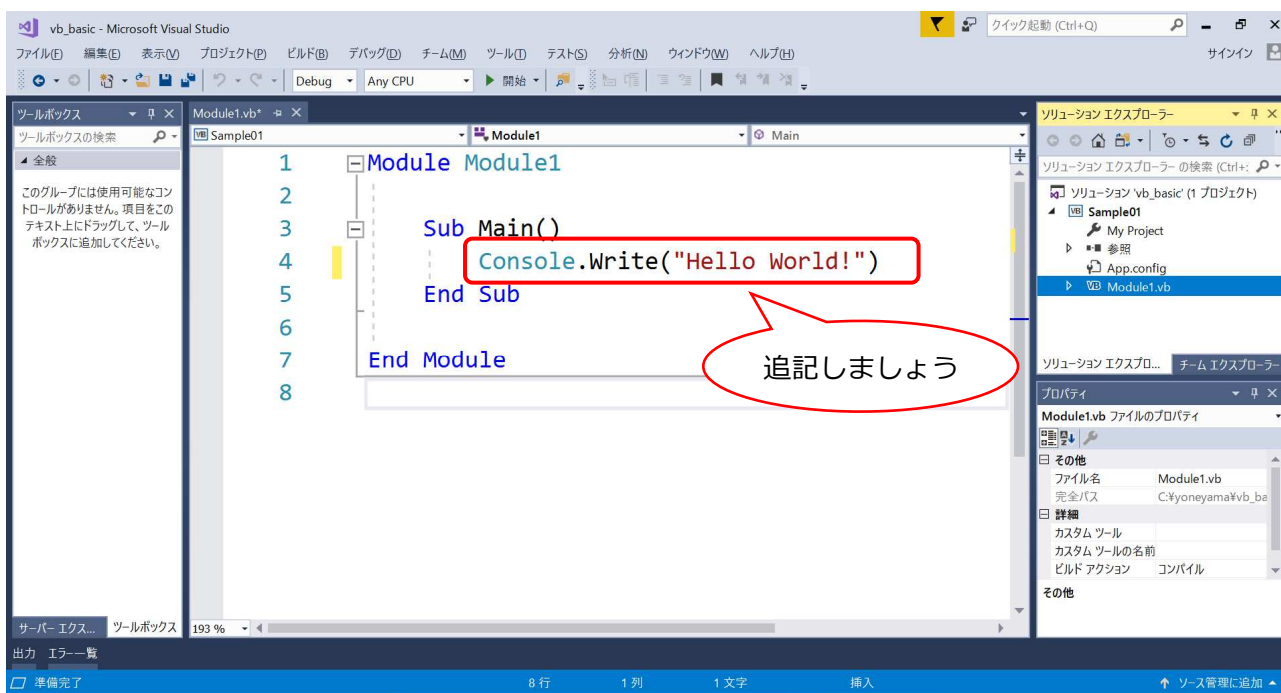


表示されたダイアログの左の部分から「Visual Basic」を選択し、中央の部分から「コンソールアプリ (.NET Framework)」を選択します。保存場所、ソリューション名、プロジェクト名を下記のとおり入力し、[OK] ボタンをクリックします。

名前(N)	Sample01
場所(L)	C:¥受講者のお名前 (例 : C:¥yoneyama)
ソリューション名(M)	vb_basic



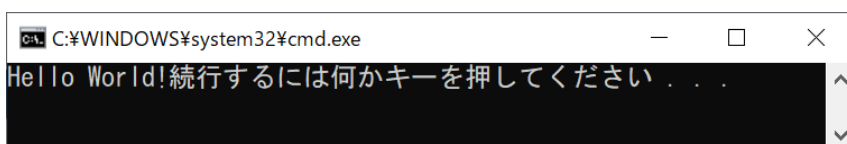
画面右上のソリューションエクスプローラーから「Module1.vb」を選択すると、画面中央にソースコードのエディタが表示されます。下図のように 1 行追記しましょう。



メニューバーの「デバッグ」から「デバッグなしで開始」を選択します。

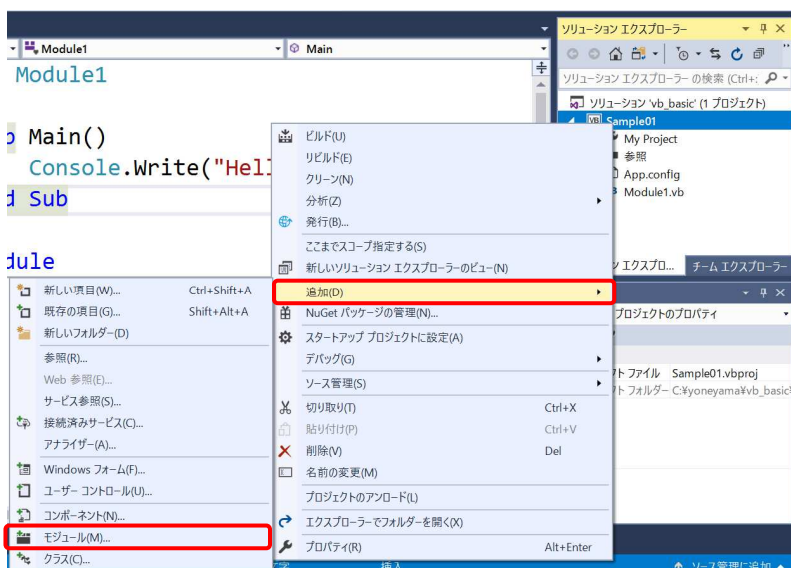


コンソールが起動し、実行結果が表示されます。

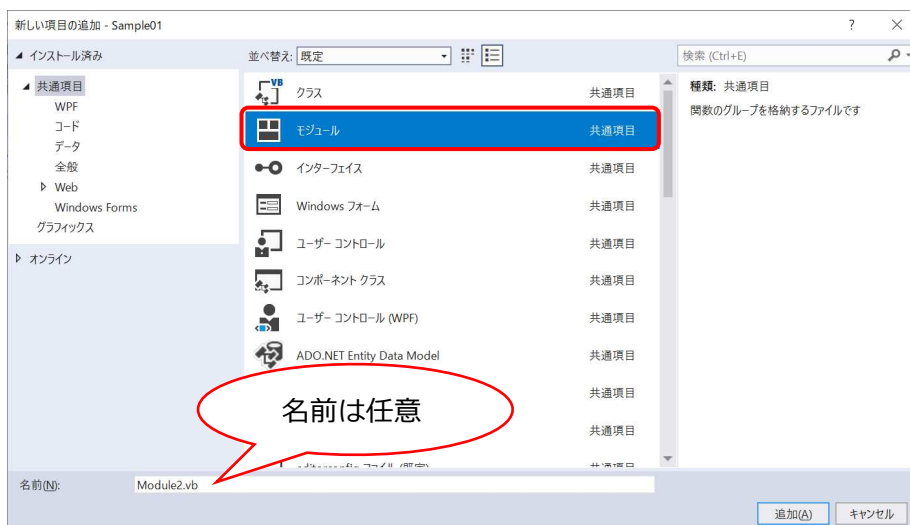


## ソースファイルを追加する

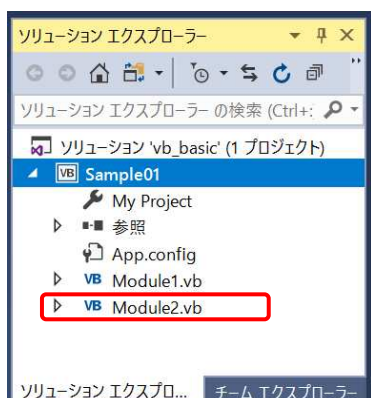
ソリューションエクスプローラーのプロジェクトを右クリックし、「追加」から「モジュール」を選択します。



表示されたダイアログから「モジュール」を選択します。[追加]をクリックします。



新しいモジュールが追加されます。

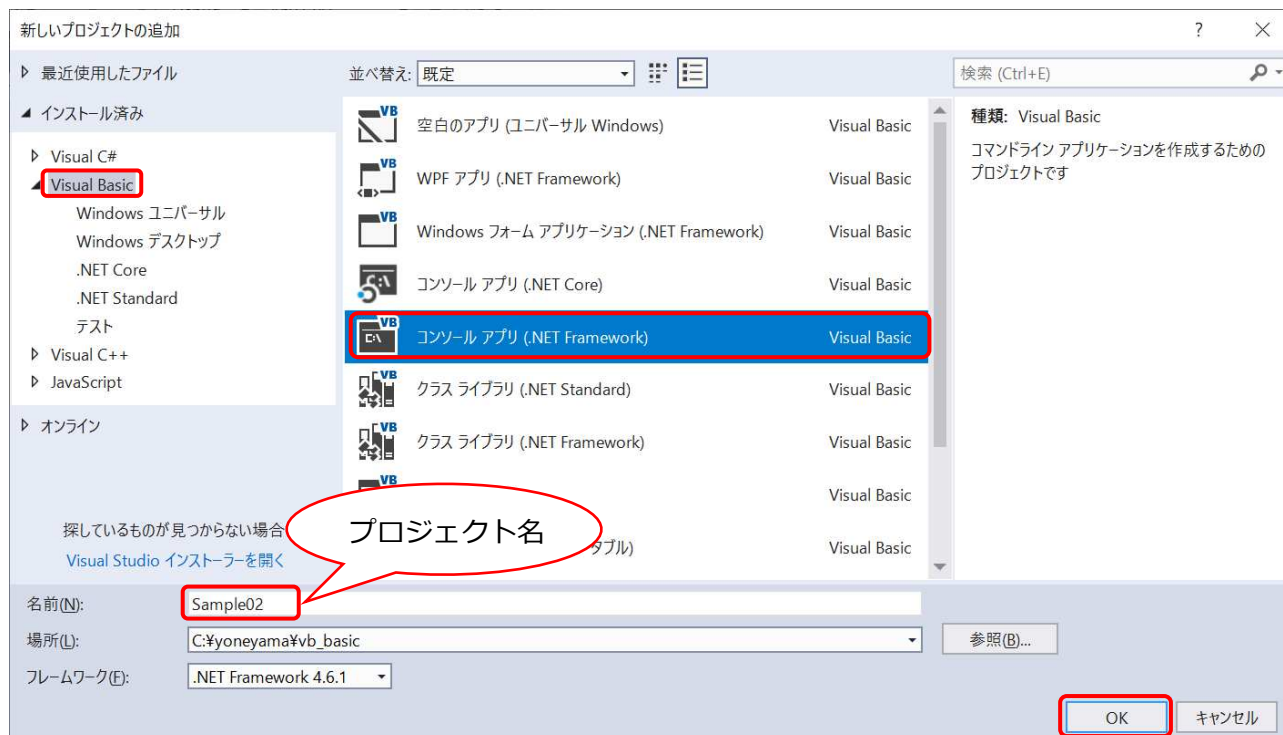


## [コンソールアプリ] プロジェクトの追加 (P11 以降)

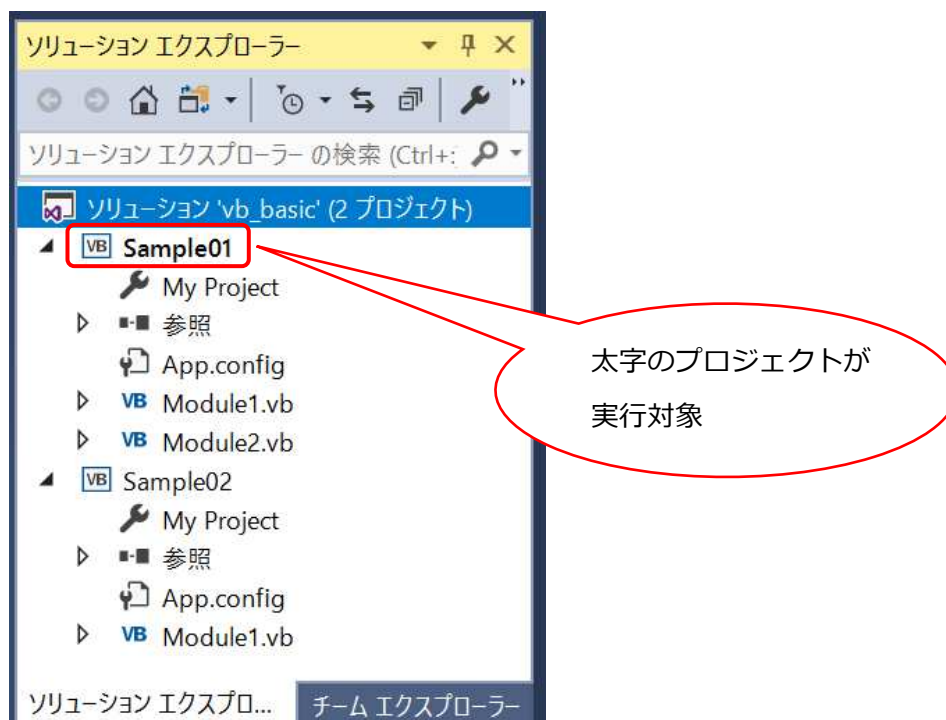
ソリューションエクスプローラーのソリューションを右クリックし、「追加」から「新しいプロジェクト」を選択します。



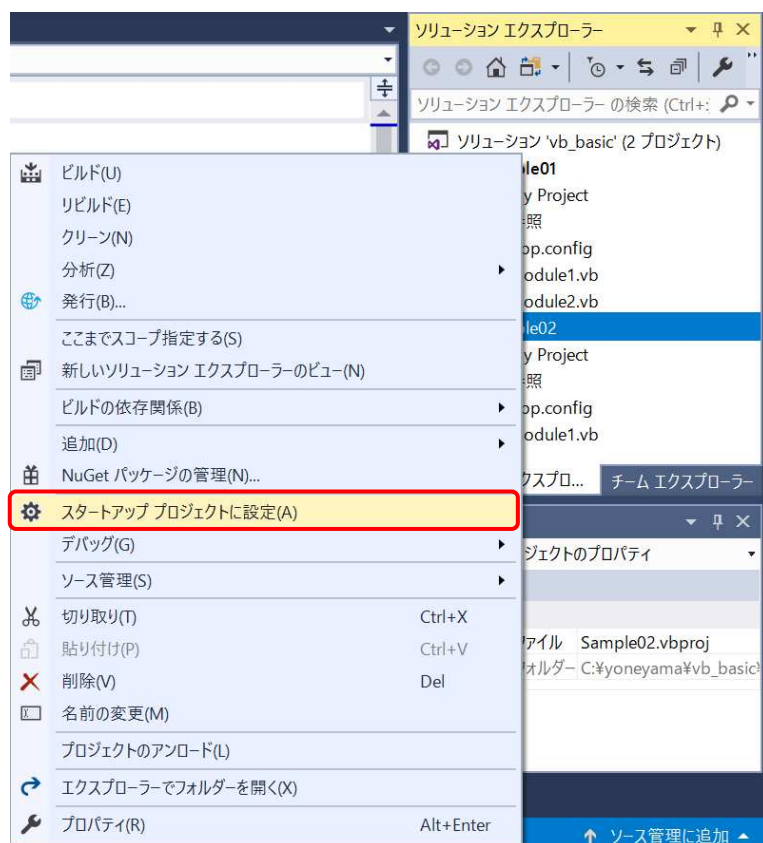
表示されたダイアログの左の部分から「Visual Basic」を選択し、中央の部分から「コンソールアプリ (.NET Framework)」を選択します。保存場所は「C:¥受講者のお名前¥vb\_basic」になっているので、プロジェクト名を確認し、[OK]ボタンをクリックします。



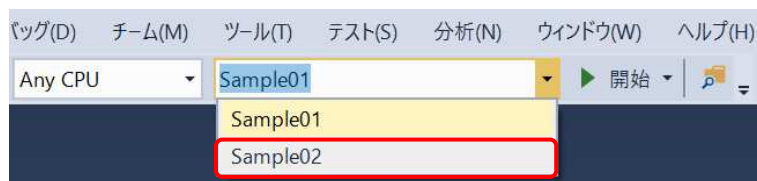
この時点でソリューションエクスプローラーは下図のようになります。この状態で実行しても新たに作成したほうのプログラムは動作せず、先に作成したプロジェクトのほうに動作してしまいます。それは、実行の対象が先に作成したプロジェクトのままになっているからです。



そこで、ソリューションエクスプローラー内の新たに作成したプロジェクトを右クリックし、「スタートアッププロジェクトに設定」を選択すると、実行したときに動作するプログラムに指定できます。



また、メニューバーの部分から実行対象とするプロジェクトを選択することでも変更可能です。



ここまで作成したときの、**C:¥受講者のお名前フォルダ**の中です。ソリューションが **1** つ作成されています。



**vb\_basic** フォルダ内には、プロジェクトが **2** つ作成されています。

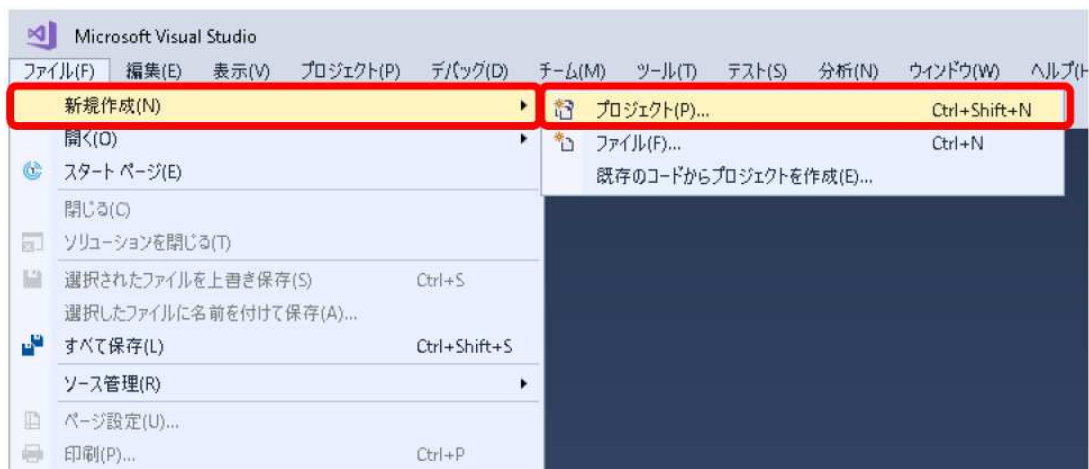


**Visual Studio** を閉じてしまった場合は、ソリューションをダブルクリックすることで作業を再開することができます。今回の場合は「**vb\_basic.sln**」をダブルクリックします。



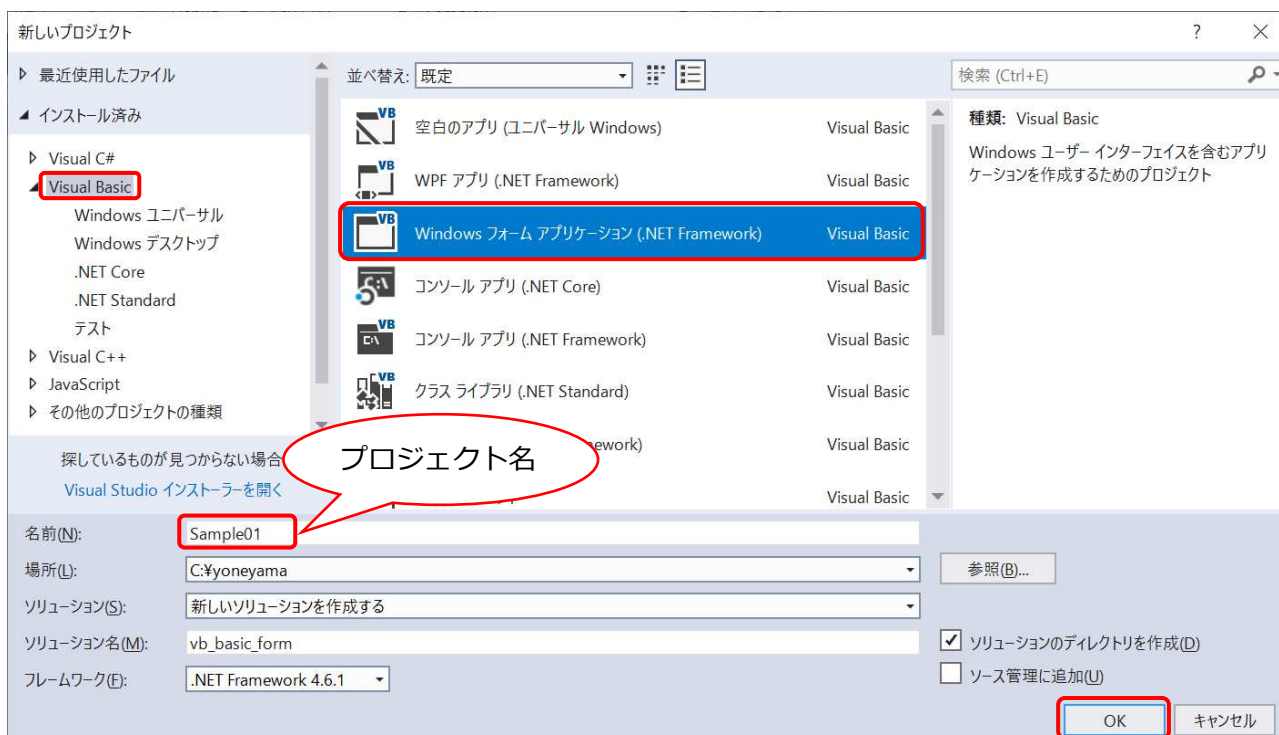
## [フォームアプリ] プロジェクトを作成する (P73)

ツールバーの「ファイル」の「新規作成」から「プロジェクト」を選択します。



表示されたダイアログの左の部分から「Visual Basic」を選択し、中央の部分から「Windows フォームアプリケーション (.NET Framework)」を選択します。保存場所、ソリューション名、プロジェクト名を下記のとおり入力し、[OK]ボタンをクリックします。

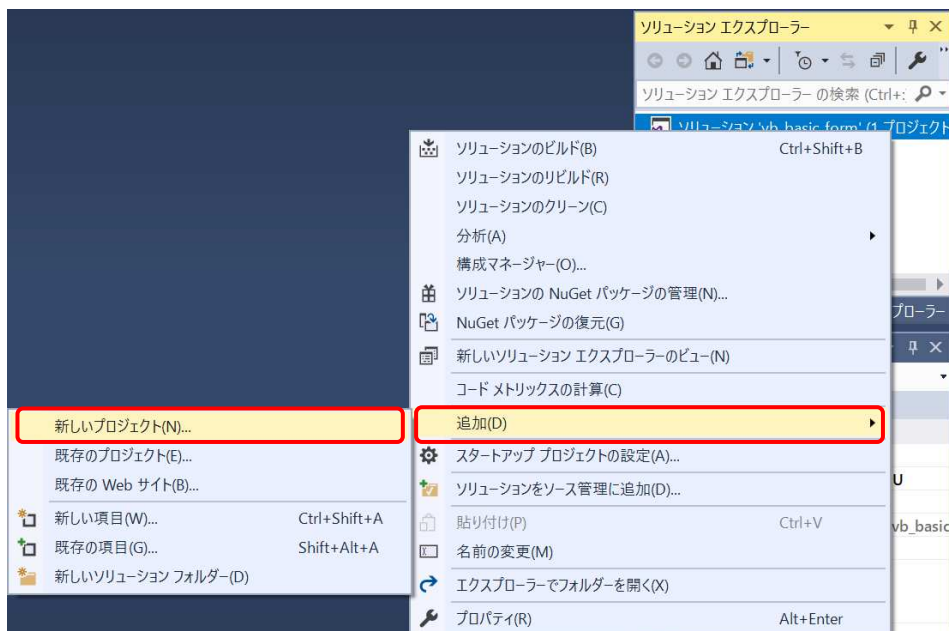
名前(N)	Sample01
場所(L)	C:¥受講者のお名前 (例 : C:¥yoneyama)
ソリューション名(M)	vb_basic_form



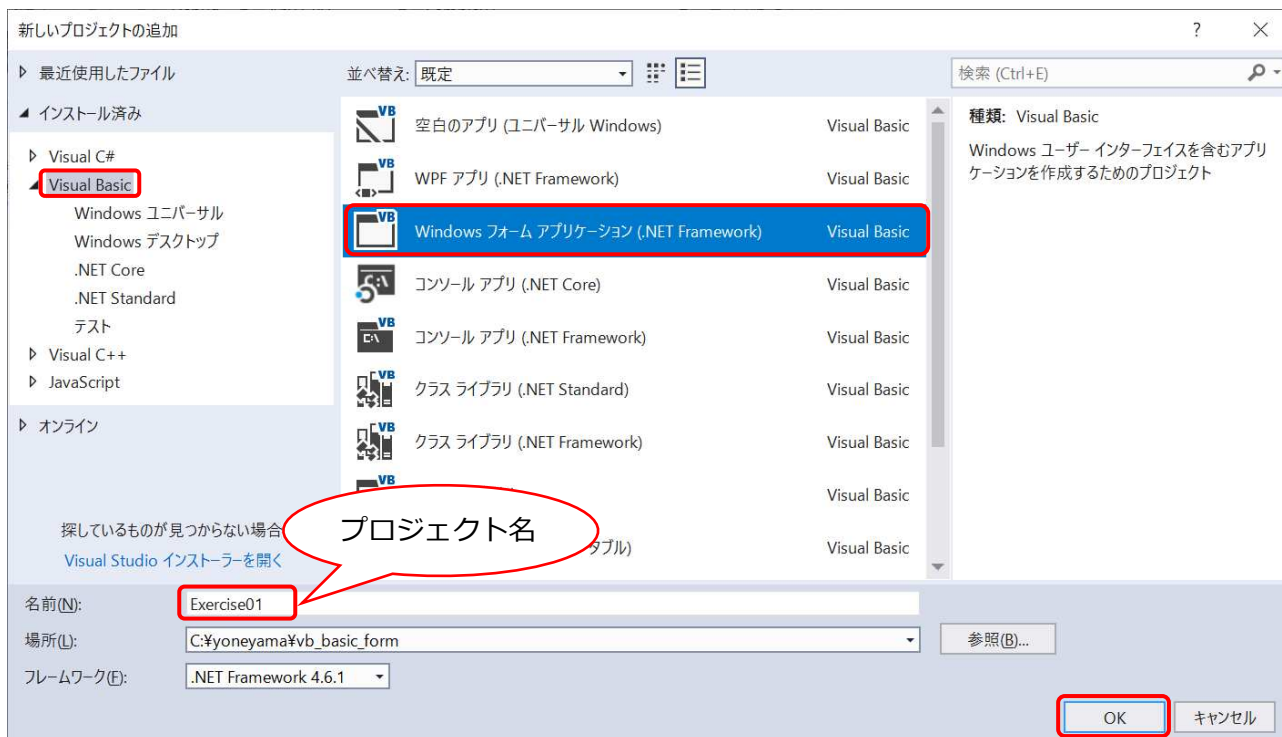


## [フォームアプリ] プロジェクトの追加 (P79 以降)

ソリューションエクスプローラーのソリューションを右クリックし、「追加」から「新しいプロジェクト」を選択します。



表示されたダイアログの左の部分から「Visual Basic」を選択し、中央の部分から「Windows フォームアプリケーション (.NET Framework)」を選択します。保存場所は「C:¥受講者のお名前¥vb\_basic\_form」になっているので、プロジェクト名を確認し、[OK]ボタンをクリックします。



ここまで作成したときの、**C:¥受講者のお名前フォルダ**の中です。ソリューションが 2 つ作成されています。



**vb\_basic\_form** フォルダ内には、プロジェクトが 2 つ作成されています。



**Visual Studio** を閉じてしまった場合は、ソリューションをダブルクリックすることで作業を再開することができます。今回の場合は「**vb\_basic\_form.sln**」をダブルクリックします。